

町報

1998
9月

No.330

こうふ



●白熱するメインイベント総合リレー（明倫会場）

秋晴れの日、各地で町民運動会開催

9月6日、米沢小学校、明倫小学校、俣野小学校で町民体育大会が開催されました。晴天に恵まれ、どの会場も大歓声が響きわたり、なごやかで楽しい一日を過ごしました。

9月、10月は鳥取県環境美化促進月間です。

地域からゴミの一掃、ゴミのポイ捨て防止・生活環境・公衆衛生の向上をめざして、9月1日から10月31日まで「鳥取県環境美化月間」と定められています。

だれかが、なにげなく捨てた、たった一つの空缶が、二つ、三つめの空缶を呼び、いずれその一带にゴミが集まり、散乱していくのです。

観光地を、訪れたときに、行く先々でゴミが散らかっていけば、どんなにすばらしい場所でも、よい印象はうけません。

江府町は、美しい景観や自然に恵まれており、年間を通じて多くの観光客が訪れます。

この江府町を守るため、まず、ゴミを捨てないことから始めましょう。

**あなたが見て不快なゴミは
だれが見ても不快なのです。**

道路沿いの見えない林の中に一歩入ってみると、いたるところにゴミの山という場所が町内にもたくさんあります。

家庭や事業所でたまったゴミを、分けて出すのがめんどうだからといって、ひと目のつきにくい場所に捨てたり、遠方から、危険物や有害な薬品などを持ち込んで捨てるなど、許しがたい行為がまだまだ、行なわれているからです。

**なくなりません
不法投棄**



すべてはたった1つの
この空缶から始まります。

▲この捨てられた空缶に罪はありません



▲国道沿いの山林の中に捨てられたゴミ



▲広域農道沿いに捨てられたゴミ・ゴミ・ゴミ

江府町大山環状道路地区

大山環状道路・甘酒茶屋付近から鍵掛峠までの間約2km



空缶・空きびん・ビニール袋・ペットボトル・たばこの吸い殻・紙くずなどです。

ポイ捨てが禁止された「三」

県では、昨年から空缶などのポイ捨てを禁止した条例を施行しました。条例に基づく、県内二十八地区が「環境美化促進地区」に指定され、江府町では、大山環状道路の甘酒茶屋から、鍵掛峠展望台までが指定になっています。

「環境美化促進地区内」での空缶など「ゴミ」のポイ捨てには、罰金が科せられます。

リサイクルフェア'98開催

～「進めよう！リサイクルと再生品の利用」～

開催日 平成10年10月11日（日）
会場 西部広域リサイクルプラザ（西伯郡岸本町口別所）

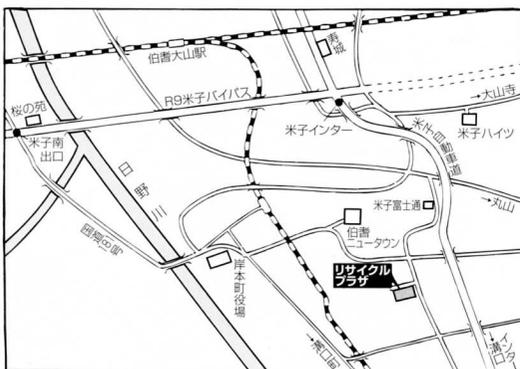
「リサイクルプラザ」の活動状況（ごみ処理状況および再生工房）を、リサイクルに関係する資料の展示等を通じて、広く西部圏域住民の皆さんに知っていただくことを目的として「リサイクルフェア'98」を開催します。

開催内容

- 石鹸づくり・紙すき
廃油を原料とした石鹸づくりや牛乳パックを利用した紙すきの実演および体験
- 家電品中古市
電気商業組合加盟電気店による、家電製品の中古市開催
- フリーマーケット・地元農産物販売
- ソーラーカー展示会
- ちり紙交換
古紙類を持参すれば、量に応じてちり紙と交換
- リサイクルクイズ
会場内の各所にクイズの問題を掲示、正解者に景品
- 空き缶積み大会
空き缶をたてに積んで高さ进行を競う。（景品有）



現地案内図



▲集められた古紙など

◎ 詳しくは、別途配布のチラシをご覧ください。

新交通安全指導員を紹介します。

町民の交通安全指導をお世話になる交通安全指導員の任命式が、八月六日役場で行われ、本町四丁目の芦立喜明さんら十一名が再任されるとともに、袋原の新見一郎さん、本町五丁目の川端夕子さんの二人が、新しく同指導員に任命されました。指導員の任期は、平成十年七月一日から二年間です。なお、江府町交通安全指導員連絡協議会の会長に芦立さん、副会長に入江さんが、それぞれ選任されました。交通指導員さんは、それぞれ仕事をもち忙しい方ばかりですが、交通安全運動期間や、種々の行事の開催時には、各所で街頭指導を



▲街頭指導の模様



石原忠哉さん(新道)



入江恭子さん(新一)



芦立喜明さん(本四)



関内一博さん(本二)



末次清士さん(杉谷)



野田克人さん(大河原)



藤原信雄さん(池の内)



川上富夫さん(御机)



川端夕子さん(本五)



新見一郎さん(袋原)



浦部政紀さん(洲河崎)



一三八郎さん(助沢)



河上貞也さん(宮市)

長い間 お世話になりました

二十年以上の長きにわたり交通安全に尽力された二人の方が交通安全指導員を退任されました。

一人は、遠藤量之さん(本二)で、在任期間が二十四年間。もう一人は、小笠原定義さん(新一)で二十二年間です。退任にあたり、福田町長からその功労に対し、お礼の言葉と記念品が贈られました。退任された二人は「江府町民のためにと、始めて始めた交



▲退任された 遠藤さん(右)と小笠原さん

通安全指導員ですが、健康に恵まれ、こんなに長く勤めることができました。」と感想を述べられました。

固定資産評価委員に 小林 榮さん

平成十年八月十六日で任期満了を迎えた江府町固定資産評価審査委員会委員に、小林榮さん(本二)が再任されました。

この委員会の職務は、固定資産課税台帳に登録された事項に関して納税義務者からの不服申し立てがあった場合、公平中立に審査決定するため設置された機関で、三人の委員で構成されています。任期は三年です。



再任された小林 榮さん



▲福田町長から記念品などが贈られました。

お年寄りは町の宝です。

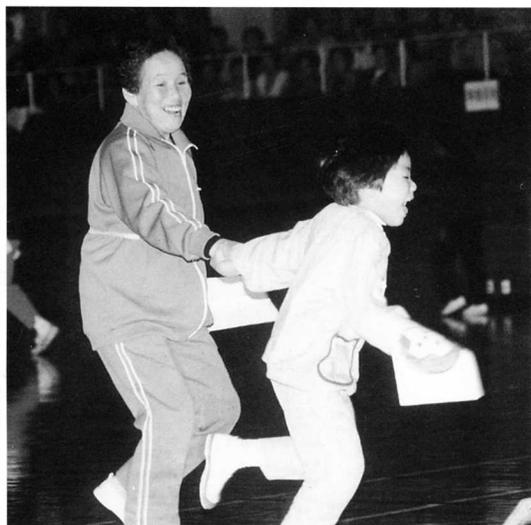
Ⅱ 高齢者(九十二歳以上)を29人顕彰 Ⅱ

敬老の日を祝い、数え年九十二歳以上のお年寄り(二十九人、次のとおり掲載している方)に福田町長がそれぞれのお宅を訪問し、記念品と目録を贈り、ご家族には、介護手当金と感謝状を手渡ししました。

また、数え年七十歳以上の高齢者九九七人には、記念品が贈られました。



- | | |
|-------------------|-------------------|
| 久連 水すみよさん(百三歳) | 大満 徳岡 貞さん(九十五歳) |
| 柿原 奥田をたねさん(百一歳) | 洲河崎 影山ますよさん(九十五歳) |
| 貝田 遠藤くらのさん(百歳) | 洲河崎 影山みつよさん(九十五歳) |
| 下蚊屋 白根 タキさん(九十九歳) | 新一 竹内 郁子さん(九十五歳) |
| 本二 福田 岩雄さん(九十七歳) | 下蚊屋 各務 亀市さん(九十五歳) |
| 本三 川上 智恵さん(九十七歳) | 美用 下垣きんるさん(九十四歳) |
| 西成 妹尾 こうさん(九十六歳) | 新道 宇田川きくのさん(九十四歳) |
| 貝田 車 琴さん(九十六歳) | 本一 白石しげよさん(九十四歳) |
| 下安井 徳岡 恒一さん(九十五歳) | 下蚊屋 仲田 槌治さん(九十四歳) |
| 本一 川上 嶋子さん(九十五歳) | 池の内 小田知恵子さん(九十三歳) |



▶いつまでも元気です…(高齢者スポーツ大会より)

- | |
|--------------------|
| 久連 山口 重夫さん(九十三歳) |
| 洲河崎 佐々木民子さん(九十三歳) |
| 栗尾 加藤八重子さん(九十三歳) |
| 本四 徳岡 静子さん(九十三歳) |
| 下蚊屋 小椋 清さん(九十二歳) |
| 荒田 井上 菊代さん(九十二歳) |
| 武庫 加藤 久人さん(九十二歳) |
| 本二 宇田川菊江さん(九十二歳) |
| 尾之上原 藤原萬喜子さん(九十二歳) |

川上肇さん(小原)に

建設大臣から感謝状

八月十日、県庁知事室において、建設大臣からの感謝状が西尾知事から川上肇さんに手渡されました。これは、二十一年間にわたり、積雪量の観測や道路状況の報告を通じて、道路交通の安全への功績により贈られたものです。



▲川上さんに西尾知事から感謝状が渡されました。

魚崎町協議会の故寺内前会長の遺族に江府町長から感謝状

神戸市魚崎町協議会の故寺内昇会長(昨年十一月死去)夫人に、江府町長から感謝状が手渡されました。

これは、生前、寺内前会長が、両町のきずなを深めることに尽力していたことに対して贈られたものです。



▲寺内夫人に江府町長から感謝状が贈られました(江尾十七夜特設ステージにて)

イノシシ被害急増!!

全町に広がる被害

近年イノシシの出没によって、農作物への被害が広がっています。特に今年は、五月頃から被害が急増し、今までも被害をうけたことがない地域へも広がるなど深刻化しています。

被害の分布状況は、ほぼ全町に広がっていますが、特に柿原や俣野地区に多く発生しています。被害状況は、さつまいもやトウモロコシ・大豆



▲柿原集落で発見されたイノシシ



▲被害にあった水田

捕獲頭数十八頭

町では、被害の拡大を防ぐため、猟友会の協力を得て、わな・おりを設置し、捕獲のりだしました。

その結果、九月下旬までに、俣野、下安井、下蚊屋、久連、柿原、洲河崎、栗尾、袋原で合計十八頭が捕獲されました。

10月1日に平成10年住宅・土地統計調査が行われます。

—対象地区は、久連の一部・吉原・貝田の一部・尾之上原です。—

10月1日全国で、住宅・土地・統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、その結果は「豊かな暮らし、やさしい住まい」のための基本資料となります。

調査員が調査票をもってお宅にお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。



町のわだい

集落で

花を育てて見ませんか？

— 全県公園化推進事業 —

八月十日、佐川にある県駐車場周辺の花だんで佐川女性の皆さんと全県公園化推進員さん（越峠恵美子、生田三那子、千藤愛子）で、草取りなどをして花だんの整備を行いました。

花だんには、マリーゴールドが植栽しており、車を駐車する皆さんの目を楽しませることでしょう。

また町では、町内各集落などで花づくりに行ってもらおうボランティアの皆さんを募集しています。

お問い合わせは、総務課企画政策室（☎七五―二二二）におたずねください。詳しくは8ページをご覧ください。



▲草取りをする参加者のみなさん

中部防災訓練に「奥大山の水」提供

九月一日、防災の日に倉吉市を中心に行われた、鳥取県中部地区防災訓練に「奥大山の水」が提供されました。阪神・淡路大震災であらためて災害時の水の大切さが見直され、県から名水「奥大山の水」を製造している本町に要請があったためです。



▶ 炊き出しに利用された「奥大山の水」

“海の市・山の市”に真庭“に参加

九月十三日、岡山県落合町において、中国四国横断自動車道沿線市町村の交流を深めようと、イベントが開催されました。当日は、同沿線市町村の特産品の展示・即売。郷土芸能の紹介などを通じて、沿線市町村の観光資源を全国に向けてアピールしました。本町からも奥大山の水や高原みそなどが展示即売されました。

また、郷土芸能として、貝田傘踊り保存会のみなさんによる傘踊りも披露され、会場から、大きな拍手がわき起こっていました。



▶ 特産品を買い求めるお客さん

竹酢からつくった台所洗剤 その名も「竹ピカ」販売開始

江府町観光協会と広島県福山市の業者と共同開発で、柿原の竹酢を原料に使った台所洗剤「竹ピカ」が発売になりました。

これは、竹酢の特性である殺菌・抗菌力を台所洗剤に生かし、また自然から生まれた原料を使用しているため、手荒れもほとんどありません。

価格は、六〇〇ml 入りで一本三百五十円で、販売しています。



お買い求めは

- ・石原菓子舗
- ・フジタ薬局
- ・上原健康堂
- ・白石商事給油所
- ・農協パルミー
- ・江府町商工会
- ・江府町役場

ジゲの林道開設中

— 集落総出で作業 —

貝田集落（藤原登区長）は、昨年から共有の山林内に集落総出で、林道開設をしています。人手不足や木材の価格低迷により、荒れた山林が増えることに危機感をもった集落は、延長およそ一キロメートルの林道を三か年で開設することを計画。

今年も、八月二十二・二三の両日、それぞれ二十人ずつの二班に分かれ、また、大小五台の重機を借りあげて、およそ七〇メートル開設しました。「これで、間伐・枝打などの手入れがしやすくなる」と、さっそく作業する日を話し合っていました。



▶ 作業もひとやすみ

ら せ

**いきいき健康
福祉まつり'98開催**

若者からお年寄りまで県民一人ひとりが長寿社会を自らの問題として認識していただくための啓発イベントとして「いきいき健康福祉まつり'98開催」が開催されます。

■会場

米子市民体育館

■日時

10月18日(日)

午前9時45分～午後3時

■イベント内容**●ステージ**

地域芸能発表
レクリエーション
演劇
ビンゴゲーム

●コーナー

ことぶきリーダーコーナー
ちびっこコーナー
グルメ広場
相談コーナー
健康コーナー
ニュースポーツ体験
即売コーナー
アニメコーナー

**「法の日」週間
が始まります**

鳥取地方、家庭裁判所では週間中、鳥取地方検察庁、鳥取地方法務局及び鳥取県弁護士会との共催で、次の行事を実施しますから利用してください。

■無料法律相談**●日時**

10月6日(火)

午前10時～午後3時

●場所

鳥取地方裁判所米子支部
庁舎内 弁護士控室

■人権擁護相談**●日時**

10月5日(月)

午後1時～午後3時

●場所

日野町山村開発センター

■法務行政相談**●日時**

10月1日(木)

午前10時～午後3時

●場所

(株)高島屋 米子店

1階特設相談コーナー

※登記、戸籍、国籍、供託等に関する相談に応じます。

なお、詳しいことは鳥取地方法務局(☎0857-22-2191)へお尋ねください。

行政相談所開設(無料)

10月11日から17日は行政相談週間です。

行政相談とは、行政サービスの改善に関する意見・要望を積極的に受け付け、行政運営の改善に役立てるもので、次のとおり無料相談所が開設されます。

◆江府町行政相談所**○日時**

10月14日(水)

午前9時～正午

○場所

江府町老人福祉センター

○行政相談員

安江久夫(洲河崎)

**精神障害者通院医療費・
交通費助成制度について**

江府町では精神障害者の通院医療費・交通費の助成を実施しています。

■助成内容

1. 精神科に通院している方の

一部負担金の全額

2. 米子保健所根雨支所が実施するデイケア・通所リハビリテーション事業・作業所に通所する交通費の半額

■詳しくは下記へお尋ね下さい。

米子保健所根雨支所

☎72-0042

役場福祉保健課

☎75-3223

**集落で
花を育ててみませんか?****■ねらい**

全県公園化推進事業では、平成九年度から推進員さんが中心となって花づくりに取り組んでいます。

そこで、各集落または集落内グループの皆さんに花の苗をお譲りし、各集落を花で飾っていただくというものです。

■対象

各集落または集落内グループに限ります。(個人の方は対象外となります)

■花の種類

パンジー(各色)と
クリサンセマム

■応募要件

各集落または集落内グループ一団体につき、花の苗200本以下とします。

■しめ切り

10月31日

■申し込み先

役場総務課企画政策室に電話で申し込んでください。

■その他

花の苗の配布時期は、11月末ごろとなります。

(なお、花を植栽したあとの手入れなどはそれぞれの集落で行ってください)

**男女共同参画
シンポジウムを開催**

明るく楽しい催し物を通じて男女共同参画社会についてみんなで考える「男女共同参画シンポジウム」が開催されます。多数御参加ください。

■日時

10月10日(土)及び11日(日)

■場所

米子コンベンション
センター 「ビッグシップ」

■主催

男女共同参画シンポジウム
実行委員会

■内容

- 映画上映
(10日)午後1:00～
- 日韓女性交流会議
(10日)14:00～16:30
- ワークショップ
(10、11日)
- 茶の間フォーラム
(11日)10:00～12:00
- パネルディスカッション
(11日)13:30～16:45

■問い合わせ先

県庁女性少年課内
男女共同参画シンポジウム実行
委員会事務局

☎0857(26)7077

行政書士会無料相談

鳥取県行政書士会西部支部では、次のとおり「行政書士会無料相談を」開きます。お気軽にお出かけください。

■日時

10月11日(日)
午前10時～午後5時

■場所

(株)高島屋 米子店

■相談内容

相続遺言・会社設立・公正証書・
各種契約・建設・農地・陸運・産
業廃棄物許可等

**缶ジュースなどへの毒物
混入に注意してください**

自動販売機などで購入する缶ジュース類については、容器の形状をよく確かめてから飲んでください。

万一、容器の形状などがおかしいと思うときや、「飲食物からおかしなにおいや味がする。」と感じたとき、「吐き気やしびれる」など身体に異常を感じたとき、速やかに最寄りの警察署、保健所に届けてください。

**鳥取県最低賃金が
改正になりました**

10月1日から鳥取県で適用される最低賃金の額が次のようになりました。

日額 4,750円

時間額 595円

最低賃金はすべての労働者(パートタイム、アルバイトを含む)に適用されます。時間額は時間給制の労働者に、日額は時間給制以外の労働者に適用されます。使用者は最低賃金より低い賃金で雇用することはできません。

■問い合わせ先

鳥取労働基準局賃金課

☎0857(23)2191

又は

最寄りの労働基準監督署

**難病患者のホームヘルプ
サービスが始まりました**

難病患者等の家庭にホームヘルパーを派遣し、入浴等の介助・家事等の世話をを行います。

■対象者

日常生活を営むのに支障があり、介護、家事等の便宜を必要とする18歳以上の難病患者で、次のすべての要件を満たす者

- ①特定疾患調査研究事業の対象疾病患者及び慢性関節リュウマチ患者
- ②在宅で療養が可能な程度に病状が安定していると医師が判断した者
- ③老人福祉法、身体障害者福祉法等の施策の対象とならない者

■サービス内容

身体介助及び家事援助

■派遣回数等

難病患者世帯の状況等を勘案して決定する。

■費用負担

江府町家庭奉仕員派遣手数料条例による。

※詳しくは役場福祉保健課にお尋ねください。

☎75-3223

**「全国一斉司法書士法律
相談(無料)」のご案内**

鳥取県司法書士会では、無料法律相談をお受けしますのでお気軽にご利用ください。

■日時

10月17日(土)
午前10時～午後4時

■場所

米子市総合研修センター
(米子市東町160-1)

■相談内容

登記、供託、訴訟書類の作成等、司法書士の業務に関する相談

■問い合わせ先

鳥取市西町2丁目419番地
鳥取県司法書士会

☎(0857)24-7013

平成9年度 老人医療費の使用状況は —

総額 633,298,543円

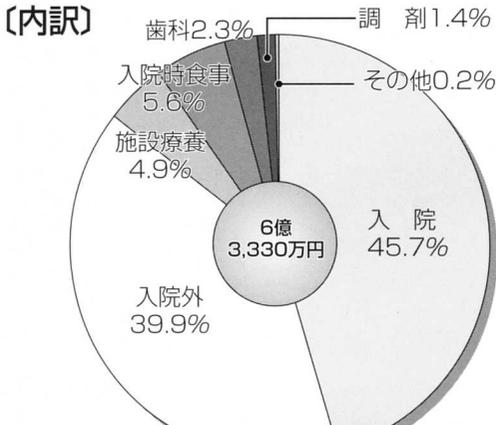
1人当たり 697,465円の医療

老人保健だより ⑥

元気なお年寄りが増えた！

平成9年度老人医療の総医療費は、6億3千万円で、一人当たりすると、約69万円使用されたこととなります。しかし、受給者が増加したにもかかわらず、総医療費は前年と比較してわずかながら減少しました。

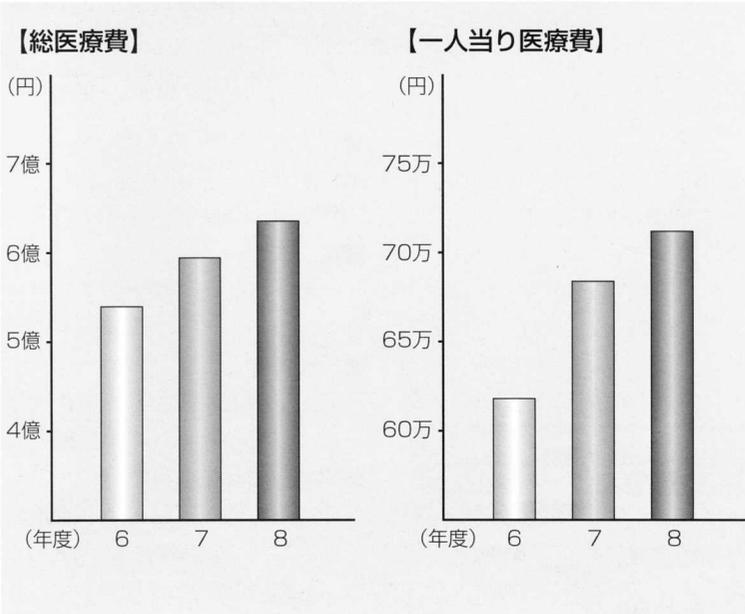
全国的に、医療費が増加傾向にあり、また、ますます進行する高齢化の中にあつて、とても喜ばしい結果となっています。一人ひとりが口ごころから健康管理に努められたことほもちろん、老人クラブや、社会福祉協議会のいきいきサロンに出かけたり、ゲートボールなどの趣味や生きがいをもつてこころ豊かに暮らすお年寄りが増えたことが、医療費の減少につながったのではないのでしょうか。



項目	金額
入院	289,467,190
入院外	252,917,920
施設療養	30,732,582
入院時食事	35,323,630
歯科	14,537,650
調剤	8,803,380
その他	1,516,191
計	633,298,543



● 医療費の推移



医療費は大切に つかいましょう

- **お医者さんめぐりを していませんか？**
医師のはしごは医師と患者の信頼をこわすばかりでなく、治療を中継することになります。これをくり返せば病気の回復も遅く医療費もムダに使うこととなります。医師を信頼する、それが一番早く治すコツです。
- **薬や注射で病気が治ると 思っていないませんか？**
薬や注射は病状をおさえるうえで行うひとつの方法でしかありません。医師の指示を守り、安静・栄養・運動を心がけ、自分で治す努力をしましょう。

人の動き

8月届 (敬称略)

●お誕生おめでとう

(住所)	(氏名)	(性別)	(保護者)
洲河崎	佐々木崇博	男	宣孝
一旦	田中真奈美	女	直人
吉原	砂口貴文	男	正文

●ご結婚を祝します

徳岡 建一(江尾 内田久美子) 島根県松江市から

●ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
洲河崎	影山 咲美	54歳	清治
下蚊屋	小椋あさの	100歳	博寛
尾之上原	宮本 繁明	86歳	勅明
池の内	藤原 道明	82歳	明

痛風発作体験談



日野病院 内科 堀江 裕 医師

七月某日朝四時頃まで仕事をかたづけました。その翌日から左足の親指に軽い痛みを生じ、外来で足を引きずる事態となりました。二日目、夏休みで遊びにゆく予定を立てていたところ、車から降りて歩こうとしたら、激痛が生じ、全く歩くことが出来なくなりました。こんな痛みは二十年前、

初めて国際学会にヨーロッパへ行ったときに経験したことを思いだし尿酸を測ってみた所 9mg/dl (正常値：三―七) と増加しており、これは痛風発作であると診断いたしました。仕事にならないので、早速自宅へ取って返し、テレビをつけたところ、ちょうど痛風の番組中での病気は性格病であり、せっかちで肥満があり、美食化で生活習慣をかえなければ早晚再発や腎障害を免れないことを強調していました。このため、家内から早速わが家でのビールの禁止と肉や油ものを控えるように通告を受け、従わざるを得なくなりました。痛風はプリン代謝の異常により、血のなかに尿酸が増加

して、関節周囲の炎症がおこるためといわれています。発作は大体一週間で消失しますが治療は発作中は痛み止めを中心にして治まってから、尿酸をさげるクスリをゆつくりと飲みはじめるように教科書には書かれています。

私はこれまで一―二か月に一回は血液検査はしていて、クスリの代わりに毎日水分を多めに摂ることを心がけてはいましたが、発作を一旦起こしたとなると定期的なクスリを飲みつづけることになりそうです。

外来で心配してくれた患者さんから、昔、小泉先生も同じ発作で苦しんでおられたことと、お灸で一発で発作の軽減するつぼの場所を教えてくださいました。痛風の方にはこっそりお教えしますので、発作の経験のあるかたは外来までおいでください。痛風は最近三十、四十代の若いひとにも増えているそうなので、尿酸のチェックの必要性を感じている今日このごろです。医者のお養生のお粗末を不弁ながら一筆啓上した次第です。

求人情報

〈9月分〉

事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
(有) 沢 玉 組	小江尾3-10	土木作業員	18~58	207,000~267,000	8:00~17:00
		建設機械運転手及び見習	18~50	172,000~310,000	8:00~17:00
事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
(有) 江府技研コンサルタント	江尾1198-1	一般土木測量	30~50	260,000~380,000	8:30~17:30
		一般土木設計	35~70	295,000~550,000	8:30~17:30

●求人情報に関する問い合わせ先 米子公共職業安定所根雨出張所 (TEL72-0065)

(注) 町報掲載時までに充足済等により求人が取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

編集後記

先日、さるの親子が、のんきに近所の屋根を歩いているのに遭遇しました。夜、帰り道運転していると、道ばたのためぎが道路を横切つていきました。日本昔ばなしにでてくるような動物が、こんな身近に息づいている光景に出会うと、いやがうえにも田舎に住んでいることを実感せざるをえません。

近年いたる所で、イノシシによる農作物への被害が開始はじまりました。昔から野生動物による、農作物への被害は少なからずありましたが、今年の被害は特に深刻です。捕獲されたイノシシを見ると、身近にこんな大きな動物が、生きていることに驚きます。山や川に人の手が入り、以前できていた、人間と野生動物の住み分け、境界が、ずれてきた結果なのでしょう。こんなに自然の多いなかで暮らしていると、環境破壊なんてよそ事のように感じられるけれど、環境の変化は確実に進んでいることを、この野生動物たちが、教えてくれている。そんな気がします。

自慢はごらんのとおり体力です。

鳥取西部農協江府支所勤務

しの むら のぶ お
篠村 允 勇さん (小江尾・19歳)

元気
YOUNG で〜す!
46

●仕事について教えてください。

江尾生活センターで、生鮮食料品の販売や配達をしています。でも、もうすぐ信用課へ異動します。

●趣味を教えてください。

プロレスとギターを弾くことです。特に、プロレスは見るのもするのも大好きです。新日本プロレスが米子にくと必ず観戦します。

●好きな女性のタイプを教えてください。

入院したときに、とんだりリンゴの皮をむいてくれるような人です。

●特技を教えてください。

陸上(砲丸投げ、円盤投げ、ハンマー投げ)
情報処理検定1級

●江府町に望むことは?

総合病院があればいいと思います。



町民運動会熱戦の様様

▼「苦しいやら、おかしいやらで…」(米沢会場)



「あんなにあせて飲まなくても…」
(明倫会場)



▶オープニングを飾った100歳音頭
(俣野会場)



▶応援にも熱がはりました
(俣野会場)



世帯数1,228世帯(+0) 人口4,292人(-9) 男2,011人(-4) 女2,281人(-5) ()は前月比 8月末

R40

発行/江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
TEL(0859)75-2211 FAX(0859)75-2389

編集/総務課 印刷/株式会社高下印刷